



学生目線で作ったガイドブックが完成

ならしの♪学生生活活用ガイドブック

ナ ラ シ ノ オ ト

NARASHI-NOTE

を刊行します

※3/21(火)9時30分から、仮庁舎にて記念品贈呈式を行います

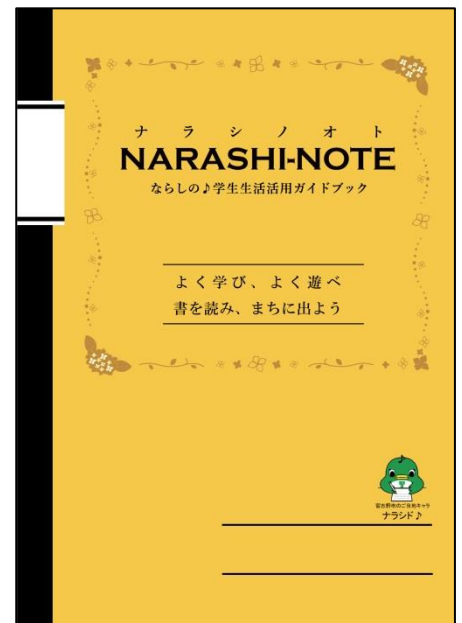
習志野市は市内3大学の学生と「学生のための習志野活用ガイドブック」を作成し、4月1日より無料配布を開始する。スマートフォン向けの電子書籍も同時リリース。

習志野市は、市内隣接の3大学（千葉工業大学・日本大学生産工学部・東邦大学）の学生27名と一緒に、学生が習志野市を徹底的に活用するためのガイドブック「NARASHI-NOTE（ナラシノオト）」を作成し、4月1日より配布を開始します。

冊子は、A5版・36ページ・フルカラー。学生が企画・取材した12項目のコンテンツを収録。3大学ならびに市広報課で希望者に無料で配布します。

PRポスターも作成し、JR・京成・新京成の3路線17駅（千葉市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市、松戸市および本市）など、市内外にて告知します。

「NARASHI-NOTE（ナラシノオト）」の特長は、学生が考えたキャッチコピー「おいしーの たのしーの ならしーの」や「ナラシノを使い倒す」のように、学生ならではの視点を活用し、地元学生が紹介する穴場的な飲食店や行ってみたいくなるおしゃれなカフェ、コミックスやミステリーのブックガイド、市内を縦横に移動するためのバスガイドなど、まさに学生が活用することに特化した内容となっています。



NARASHI-NOTE（ナラシノオト）

■冊子概要

- ・仕様 : A5版 フルカラー 36頁 中綴じ
- ・発行部数 : 1万部
- ・配布方法 : 各大学で配布するほか、希望者には広報課にて配布
- ・電子書籍 : 本市ホームページに電子書籍版を掲載

■第6回会議（記念品贈呈式）

- ・日時 : 平成29年3月21日（火） 午前9時半～11時まで
- ・場所 : 習志野市役所 仮庁舎3階大会議室
- ・概要 : 冊子の完成を記念し、まちづくり参画証、記念品および冊子を贈呈します。



この企画の背景として、本市の人口動向分析上の課題に「20歳後半の若者世代における大幅な転出超過」があります。この縮減に向け、大学入学時に転入した若者が卒業後も住み続けたいと感じることや、転出後の結婚や住居購入のタイミングで再び本市に戻ってくること（習志野市シティセールスコンセプト BOOK では「プロジェクトU」と定義）を目指し、本市で充実した学生生活を過ごすために役立つことを企図しました。

平成28年10月から、3大学の協力を得て27名の学生が参加し、毎月1回の編集会議を行いながら進めました。学生の声を聞くと、大学や最寄り駅の周辺は利用しているものの、「それ以外の場所は知らない」、「気になる店やスポットがあっても敷居が高く感じて通り過ぎている」という実態が分かりました。

そこで、メンバーが気になるスポットをピックアップし、3班に分かれて取材を敢行。日大生や東邦大生が千葉工大生に大久保の穴場を紹介したり、外に出て活動したくなるような散歩スポットやスポーツ施設、季節ごとのイベントの紹介、市内の南北移動に便利なQRコード入りバスガイド等のアイデアを収録しました。

表紙デザインやレイアウトも学生主体で作成。表紙は「音楽のまち 習志野」にちなみ、ピアノ教本「バイエル」を思わせる色使いに高級ノートを思わせるデザインをマッチング。冊子の名称は「習志野ノート」と「習志野の音」のダブルミーニング。

学生たちのアイデアを盛り込み、今まで行政にはなかった視点で本市の魅力を学生に伝え、学生生活の充実にフルに活用できるガイドブック「NARASHI-NOTE（ナラシノオト）」が誕生しました。

■収録コンテンツ

- ・隠れた名店。たまに行くならこんな店
- ・天気の良い日は街に出よう！2時間散歩
- ・体を動かそう！スポーツ施設特集
- ・これが習志野名物だ！
- ・イベントカレンダー
- ・のんびり～無料スポット特集 など

■PRポスター掲示

JR線（3駅）：津田沼、新習志野、南船橋

京成線（8駅）：八幡、船橋、谷津、津田沼、大久保、実籾、幕張本郷、八千代台

新京成線（6駅）：京成津田沼、新津田沼、北習志野、新鎌ヶ谷、八柱、松戸



PRポスターは3月21日から駅構内で掲出予定

【問い合わせ】 広報課 担当者 角田 暁子（かくた あきこ）・小副川 哲郎（おそえがわ てつお）
電話番号 047（411）5871

